



島根県立美術館

指定管理者 SPSしまね
2023年12月5日 (火)

目次

- 1, 島根県立美術館のロケーションについて
- 2, ご存じですか？
島根にワールドクラスの「北斎」があることを！



1, 島根県立美術館の ロケーションについて

湖岸に広がる野外彫刻

無料で入れる美術館の湖岸には、全部で12羽いるうさぎの内2番目のうさぎを西の方角を向いて触れると幸せが訪れるとか...

宍道湖特産のしじみをお供えするとさらに良いとの噂も。

島根県出身の芸能人も思い出の場所とされる方が多数。



1, 島根県立美術館の ロケーションについて

菊竹清訓氏の代表的な建築

島根県立美術館は、曲線と直線、切れ目やひねりを組み合わせた屋根は、刻々と変化していく「渚」をモチーフとしています。

全面ガラス張りのロビーからは、宍道湖の景色を眺められます。特に、宍道湖に沈む夕日で館内がオレンジ色に染まる景色は必見です。





1, 島根県立美術館の ロケーションについて

美術館からのすばらしい夕陽

美術館からの見える夕陽は、「日本夕陽百選」に選ばれています。夕陽が沈む方向に出雲大社があり、見るものを感動の世界に引き込みます。

美しい夕陽に合わせ、美術館の閉館時間は、日没30分後となっています。

目次

- 1, 島根県立美術館のロケーションについて
- 2, ご存じですか？
島根にワールドクラスの「北斎」があることを！

「島根県立美術館-北斎コレクション」ができるまで

1983年度 「新庄コレクション」の取得 合計471件購入・寄贈 その内**約60件**が北斎に関する作品

1991年～ 島根県の独自購入 2022年までに**約50件**購入

2017年度 「永田コレクション」の寄贈 個人コレクションとして世界屈指の規模**2,398件**を寄贈

島根県立美術館に所蔵する「北斎コレクション」の価値について

- 1 【 コレクション及び関連資料は、約2500件 】
- 2 【 北斎を代表する名品多数 】
- 3 【 現存唯一の作品・資料の宝庫 】
- 4 【 北斎の画家人生が凝縮 】
- 5 【 県外不出のコレクション 】

1. 【 コレクション及び関連資料は、約2500件 】



島根県立美術館の北斎コレクションは、国内外で有数の規模を誇ります。



分野	件数
北斎の錦絵	約550件
北斎の摺物	約300件
北斎の版本	約720件
北斎の肉筆画	約60件
北斎門人の版画	約450件
北斎門人の肉筆画	約150件
関連資料ほか	約270件

2. 【 北斎を代表する名品多数 】

北斎の代表作《富嶽三十六景》（全46図）の中で“三役”とよばれる名品が揃う。



《富嶽三十六景 凱風快晴》（新庄コレクション）



《富嶽三十六景 山下白雨》（永田コレクション）



《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》（永田コレクション）

島根県立美術館の「凱風快晴」（赤富士）は、1970年大阪万博の折に世界中の名画と共に展示された名品で、摺り保存状態共に優れた逸品です。

3. 【 現存唯一の作品・資料の宝庫 】



《 鍾馗図 》

北斎がまだ「春朗」と名のっていた頃の肉筆画。「春朗」のサインがある肉筆画は世界でこの1点しか確認されていません。



《 北斎死亡通知書 》

北斎が亡くなった朝に、娘の応為が書いた「死亡通知書」。北斎の死の詳細を伝える、現存唯一の貴重な資料。



《 亀図 》

「北斎」へ改名したことを仲間内に知らせるために作られた北斎にとって記念碑的作品。当館が持つ2点しか現存が確認されていません。



《 赤壁の曹操図 》

北斎最晩年、「画狂老人卅期」を代表する肉筆画の傑作。三国志の英雄・曹操が悠然と詩を読む姿が描かれています。

4. 【 北斎の画家人生が凝縮 】

北斎は、浮世絵師として70年の間、傾注した分野や画題、画風が目まぐるしく変化し、その時期に名のつた主な画号から6期に大別され、島根県立美術館では、それぞれを象徴する作品が網羅されています。変化に富む北斎の画家人生を通覧することができます。

1 春朗期

<20歳～35歳頃>

諸画派を学び、多種多様な画題に取り組んだ習作期

2 宗理期

<36歳～44歳頃>

叙情的な表現で豪華な狂歌摺物・狂歌本の世界で活躍

3 葛飾北斎期

<45歳～50歳頃>

「葛飾北斎」の画名で読本挿絵の第一人者へ

4 戴斗期

<51歳～60歳頃>

『北斎漫画』など多種多様な絵手本への傾注

5 為一期

<61歳～74歳頃>

《富嶽三十六景》など錦絵の時代

6 画狂老人卅期

<75歳～90歳頃>

動植物や和漢の故事等を題材とした肉筆画の時代

5. 【 県外不出のコレクション 】

永田生滋（1951-2018）

島根県津和野町出身の北斎研究者で、蒐集した北斎に関するコレクション2,398件が2017年に島根県に寄贈されました。北斎に特化した個人コレクションとしては世界屈指の規模を誇ります。

北斎の青年期から晩年期までの北斎が手がけたあらゆる画題の作品が収められ、そのコレクションは保存状態の良い初摺の逸品も多くいほか、現存では世界で1点しか確認されていない貴重な作品・資料も少なくありません。

本コレクションは永田氏の遺志により、島根県立美術館と島根県立石見美術館（益田市）でのみ公開が許可されています。そのため、この貴重な作品群は、島根県でしか鑑賞することができません。



永田生慈氏

■コレクション（常設）展示室

2022年6月の再開館以来、当館2階のコレクション展示室2では、**北斎の作品を1か月ごとに全作品を展示替えしながら、常時公開**しています。

北斎の錦絵・摺物・版本・肉筆画、約30点をいつでもご覧いただけます。

コレクション展示室	観覧料
一般	300(240)円
大学生	200(160)円
小中高生	無料
()内は、20名以上の団体料金	

■北斎コレクション企画展の計画について

2023年2~3月 開催済	「永田コレクションの全貌公開〈第一章〉北斎―「春朗期」「宗理期」編」
2025年度 秋	「永田コレクションの全貌公開〈第二章〉北斎―「葛飾北斎期」「戴斗期」編」
2027年度（予定）	「永田コレクションの全貌公開〈第三章〉北斎―「為一期」「画狂老人卍期」編」
2029年度（予定）	「永田コレクションの全貌公開〈第四章〉北斎と門人たち」
2031年度（予定）	「北斎―永田コレクションの全貌公開〈終章〉」

島根県立美術館鑑賞オプション

1 時間外対応

開館前開放 9:00~10:00 (1H) 33,000円~/回 (税込)
* 施錠開放、館内空調ほか設備稼働、受付等必要人員配置含む
* 展示室案内スタッフ無し
* 一般観覧者 入口施錠開放 9:40 観覧開始 10:00

2 スタッフ案内

ミュージアムアテンダント「北斎展示室」ガイド (30分) 22,000円~/回 (税込)

3 北斎オリジナル ワークショップ 体験

22,000円~/回 + 材料費@500円/人 (税込)
1回20名まで。ワークショップスタッフ2名



以上